



活動名 ● YUMEITAプロジェクト – 山づくり、人づくり

受賞団体 ● NPO法人 つくしん棒

地域の間伐材を活用し、産・官・学・民が連携して間伐体験や間伐材を活用した学習機の保護天板(YUMEITA)を用いた環境教育を行っています。学習機の天板(YUMEITA)は小学校1年生の時に作成し、6年間使用した後、卒業の記念品として持ち帰ります。このように、環境教育と合わせて、木材を継続的に使い続ける仕組みのある活動を行っています。



活動名 ● 廃校になった校舎を地域の交流と学びの拠点として活用

受賞団体 ● 杵原学校応援団

廃校後に市の倉庫として使用されていた学校を、「地域の交流と学びの場」として利用することを市に申し入れ、市の支援を受けながら再整備と利活用を始めました。校舎は映画のロケ地になるなどして注目を集めており、校舎での体験授業、農業体験、フォトコンテスト、お祭りなどのイベント開催など、多岐に渡る活動を行っています。



活動名 ● 里山を通した「ひと」と「ひと」をつなぐ活動

受賞団体 ● 一般社団法人 長久手みなみ里山クラブ

古くからこのまちにある里山を、住民の方々と一緒になり、里山を守るための「緑地の維持管理活動」、里山の自然の魅力を満喫し自然の楽しさを感じることができる「里山保全活動」、貴重な生き物やホタルが生息することができる環境作りとなる「生物保護活動」に関する事業を行い、里山と住民が共生できるまちを目指して活動を行っています。



活動名 ● 庄内川水系にアユ遡上100万匹大作戦

受賞団体 ● 矢田・庄内川をきれいにする会

天然アユが生息する河川環境の復活を通じて、きれいな川を取り戻し、それを次世代に引き継ぐことを目的に、稚アユの遡上調査、友釣り調査(釣り大会)などを実施し、また、産卵場造成実験、魚道の効果測定調査、アユの食味調査を実施しています。魚道整備時には行政と連携して、設計段階から協議・助言を行い、設置後のモニタリング調査にも協力しています。



活動名 ● 地域の宝 木曾川のイタセンパラの保護につながる活動

受賞団体 ● 愛知県立木曾川高等学校 総合実務部

かつては濃尾平野の河川やため池など、どこにでもいたイタセンパラ(絶滅危惧IA類)を守るために、認知度を高めることを目的にしたアンケート活動、河川敷のパトロール、木曾川ワンドの保全活動などを実施しています。また、官が主催する調査や学習会への参加や、地元の保護団体と連携した研究発表会へ参加し、認知度向上と保全に努めています。



活動名 ● 自然環境の保全、景観の向上

受賞団体 ● NPO法人 水辺の里まちづくりの会

天竜川の河川敷の広大なエリアを管理・保全し、その場所を中心に地域に環境保全、景観向上の意識を根付かせる活動をしています。幅広い分野と連携した活動を行っており、環境教育の他にスポーツ大会やドローン操作訓練場などを目的にした利用も多くあります。また、クラウドファンディングによる財源確保や活動内容をSDGsに位置づけるなど、先進的な活動も積極的に行っています。

